



仙台市議会議員(若林区) 菊地崇良 市政活動報告

ジ・エフェクティブ

THE EFFECTIVE

※ effective…効力のある、有効な、印象的な。【軍】実兵員、実兵力。

ご挨拶

震災被害に遭われた多くの皆さまに改めてお見舞い申し上げます。

東日本大震災からの一日も早い復旧・復興という大命題を抱えながら、仙台市の現在と未来の諸課題に立ち向かうため、走りながら考え・考えながら走り、あっという間に1年半が過ぎました。この間、多方面にわたる方々から貴重なご意見とご助言をいただきましたことに、深く感謝いたしますとともに、直接のご挨拶が叶わぬご無礼をお詫び申し上げます。

仙台市の復興5年計画は3年目の折り返しの段階に入りました。まだまだ多くの問題を抱えてはありますが、昨年末の新たな政治体制移行の風も受け、関連予算編成や制度構築、各種事業の着手・実施などが着実に進みつつあり、今後、正念場を迎えようとしています。

これらの変化・加速の時、市民生活の諸案件に直接かわり、国にも意見具申すべき政令指定都市の議員として、全被災地復興のさきがけにもなる仙台市政の充実・発展のため皆様とともに取り組んで参りますので、引き続きのご指導・ご協力を心からお願い申し上げます。

菊地 たかよし

24年4月25日、東日本大震災復興会議にて質問 ▶



菊地が代表世話人をつとめさせていただくことになりました!

東北・新市議会議員研究会が発足!

日本を取り巻く環境は厳しく、東北各都市も東日本大震災によるあまりに甚大な被害、将来の人口減少など様々な課題に直面しています。東北の復興なくして日本の再生はあり得ないとの認識に基づき、仙台市をはじめとする東北の各県庁所在地と中核市の各議長の呼びかけにより、8市(青森・秋田・盛岡・山形・福島・郡山・いわき・仙台)の1回生議員73名で超党派の研究会を25年2月に立ち上げました。



▲被災した仙台市東部地区一帯を視察(25年2月5日)



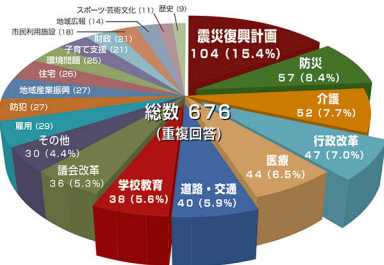
▲仙台市職員研修所で開かれた第一回会合には、53名が参加(25年2月4日)

今後、各都市に共通する政策課題や、これからの地方議会・議員のあり方などを研究しつつ、相互のネットワークづくりを図りながら議員としての力量を高め、各地域や東北全体の発展に寄与することを目的としつつ、更には相互を補完・助長する東北各都市間の広域連携の強化、国への提言のための新しい枠組み構築を視野に入れ、経済・環境、防災、文教・スポーツ等の各分野にわたり実効性ある取り組みを深めていく予定です。

市政調査アンケート結果（仙台市についての関心）

市政報告誌第一号での、皆様からお寄せいただいたアンケート結果です。

〔返信書数：168通／具体的意見・要望数：81件〕



各項目に満遍なくポイントが分散しており、市政に対する広い視野をお持ちの方が多く印象ですが、その中でも特に、震災復興計画に対する関心の高さがうかがえます。

東日本大震災から二年が経ちますが、市民の意識の中では未だその深い傷が癒えていないことがはっきり読みとれる結果となりました。

※お寄せいただいたご意見ご要望は、議会活動等で反映させていただいております。前ページの政務報告を、是非ご覧ください！

〔菊地崇良の市民意見反映の考え方〕

市民からの意見 (アンケート等を含む)

公平性・公共性

地域団体等との整合

時期的優先度

特異事情の考慮

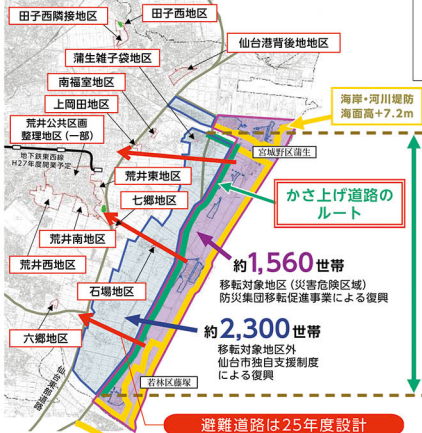
市政への反映

市・区との調整

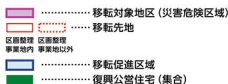
質問・提案

要望書等の提出

津波被災地における復興・支援事業



防災集団移転促進事業



※ 防災集団移転促進事業に係る事業計画については、平成24年6月15日付けで、国土交通大臣の同意を取得

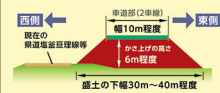
かさ上げ道路事業

〔平成24年12月〕〔平成25年度〕

用地測量着手 用地取得工事着手予定 完成予定

〈かさ上げ道路事業の概要〉

全体延長：約10km
(七北田川から名取川まで)
盛土：約100万㎡
(津波堆積土砂、がれき等も利用)



◆ 仙台市の復興状況の最新情報は市ホームページで毎月掲載中！

平成24年5月経務財政委員会での菊地の発言が反映！

仙台市の復興事業

検索

クリック！

◆被災ローン減免制度(二重ローン救済制度)をご存じですか？

〔個人版私的整理ガイドライン〕被災ローン減免制度とは、住宅ローンなどの免除を受けることが出来る制度です。詳しくは、下記へお問い合わせ下さい。

個人版私的整理ガイドライン運営委員会宮城支部 電話：022(212)3025

(主催/仙台弁護士会、一般社団法人個人版私的整理ガイドライン運営委員会、東北財務局)

◆仙台市による「被災者支援相談・申請窓口」が開設されています (平日のみ、12月29日～1月3日は年末年始の休み)

震災により被災した方々への支援制度等に関する問い合わせ、ご相談・申請のため、市役所・区役所に「被災者支援相談窓口」が開設されています。

	内 容	時 間	相談会場または電話番号
窓口相談	災害義援金 被災者生活再建支援制度 災害市財金 災害障害見舞金 災害援護資金貸付	午前9時から 午後4時30分まで	市役所本庁舎 1階 青葉区役所 6階 保健福祉センター管理課 宮城総合支所 2階 総務課 宮城野区役所 6階 エレベーター前ホール 若林区役所 1階 ロビー 太白区役所 2階 保健福祉センター管理課 泉区役所 東庁舎2階
電話相談	被災者支援情報ダイヤル 義援金等相談ダイヤル	午前9時から 午後5時まで	電話：022(214)3805 電話：022(214)8488

【会派】
市議会はいくつかの会派に分かれて議論を戦わしています。会派は同じ思想・信条を持った議員のグループで、おおむね政見などに作られています。
民主主義は「多数決」を原則に物事が決まってくるため、会派のメンバーが多いほど議員に大きい影響力を持つことができます。
定例会等における発言時間も、その人数に応じて割り振られます。

【市議会と市民の関係】

議会も市長も、選挙によって選ばれた市民の代表機関です。

市長は市政に必要な案件、予算編成、地方税や財産等の管理・執行について担当しますが、議会とは対等にチェックや意見提出をし、より良い市政運営のため、お互いに対立したり両輪のように協力したりします。

議会と市民の関係は対等で、それぞれが市民に責任を負う仕組みを二元代表制といえます。

各々の様子は、議会だよりその他、市議会ホームページにより生中継・録画で確認できますので、その機能が果たされているが「チェック」してみてください。

『北朝鮮に拉致された日本人を救出支援する 仙台市議会議員連盟』

仙台市議会には、拉致被害者を救うための議員連盟があります。現在メンバーは40名。定期的に署名活動や被害者家族による講演会を行っています。昨年、文部科学省では、アニメ「めくみ」を参考資料として全国の学校に配布し、協力を願っています。(今のところ、使用するかどうかは学校に任せられています。)

平成24年第4回定例会では、全会一致で「北朝鮮による拉致問題の早期解決を求める意見書を国に提出しました。

一日も早い解決のため、私たちの家族に同じことが起こったら、という気持ちで一人一人が取り組みなければならないと思います。



▲飯塚ご夫妻と議員による市への要望



▲仙台中央通り商店街での署名活動

【あしがき】

定期会報もおかげさまでもちまして2回目の発行を終えることができました。内容は多岐にわたりますが、少しでも皆様に市政の状況を知って頂き、さらには皆様からのご意見等お聞かせ頂ければ幸いです。

今後も皆様と共に良い街づくりを目指して活動して参ります。

引き続きご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

菊地たかよし事務所

〒984-0038

仙台市若林区伊在字前通15-2

TEL 022-390-4105

FAX 022-288-2342

Eメール:

takayoshi.kikuchi6231@gmail.com

ホームページ:

http://kikuchitakayoshi.web.fc2.com/top.html



菊地崇良(たかよし) プロフィール

- S43 宮城県仙台市 生まれ
- S56 仙台市立七郷小学校 卒業
- S59 仙台市立瀧町中学校 卒業
- S62 宮城県仙台第一高等学校 卒業
- H5 東北学院大学(法学部) 卒業
- H5~ 陸上自衛隊入隊後、第一線部隊(秋田・多賀城)、東北方面総監部(仙台) 防衛省陸上幕僚監部(市ヶ谷)で約18年間勤務
- H22 12月 二等陸佐(中佐)で退官
- H23 8月 若林区選挙区にて初当選

役職等

経済環境副委員長、地下鉄東西線・まちづくり促進調査特別委員、議会運営委員
自由民主党宮城県支部連合会 政調副会長、中小企業支援対策本部部長
自由民主党若林区支部 幹事長
仙台市農政推進協議会委員
東北・新市議会議員研究会 代表世話人
全国・宮城県「武の会」東北ブロック担当
北朝鮮に拉致された日本人を救出支援する仙台市議会議員連盟 事務局局長
防災士、社会貢献福祉士 ほか

趣 味 芸術鑑賞、ジョギング、鉄剣道、剣道、神社仏閣巡り
家 族 両親、妻、長男、長女